

平成27年度 音楽科 第1学年 年間指導計画

教科目標

- (1) 音楽活動の楽しさを体験することを通じて、音や音楽への興味・関心を養い、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てる。
- (2) 音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身に付け創造的に表現する能力を育てる。
- (3) 多様な音楽に興味・関心を持ち、幅広く鑑賞する能力を育てる。

月	単元名・題材名	学 習 活 動
4	心を伝え合う歌い方を求めて 「福木中学校校歌」 「Foever」 「主人は冷たい土の中に」 「確認しよう Play! Rhythm」	歌詞に込められた思いや、音楽との味わいと音楽を形づくっている要素との関わりを理解して表現を工夫する。
5	情景と音楽の関わり 「春 第1楽章」	音楽を形づくっている要素の知覚を通して、それらの働きが生み出すよさやおもしろさなどを感じ取る。
6	ハーモニーの美しさ 「パフ」「エーデルワイス」 アルトリコーダーLESSON1	テクスチュア(音の重なりなど)の働きをもたらすハーモニーの美しさを感じ取りながら、基礎的な表現技能を身につける。
7	合唱の喜び 「きっと歌える」 学年・各クラスの合唱曲	音楽を形づくっている要素の知覚を通して、それらの働きが生み出す曲想や魅力を生かして表現を工夫する。
9	詩と音楽との関わり 「赤とんぼ」「浜辺の歌」	歌詞と音楽を形づくっている要素との関わりを感じ取って、歌唱表現を工夫する。
10	合唱の喜び 「朝の風に」 学年・各クラスの合唱曲	音楽を形づくっている要素の知覚を通して、それらの働きが生み出す曲想や魅力を生かして表現を工夫する。
11	情景と音楽の関わり 「魔王」「ジョーズ」	曲想の変化をもたらす音楽を形づくっている要素を知覚しながら味わって聴く。
12	日本の伝統音楽 箏曲「六段の調」 尺八曲「巢鶴鈴慕」	日本の伝統音楽の特徴について、様式を含めて理解し、それらの特徴や魅力を味わって聴く。
1	日本の伝統音楽 「さくらさくら」	音楽を形づくっている要素の知覚を通して、日本の伝統音楽の多様性を感じ取る。
2	アジアの音楽の魅力を探求めて アジアの諸民族の音楽	アジアの音楽の味わいと音楽を形づくっている要素との関わりを感じ取って鑑賞する。
3	混声合唱へのステップ 「マイバラード」 「カリブ夢の旅」	音楽を形づくっている要素の知覚を通して、それらの働きが生み出す曲想や魅力を生かして表現を工夫する。
合計授業時数		45時間